

# 風のてのひら

～南高だより No. 95～

令和2年7月20日発行

発行責任者：長崎県立五島南高等学校

校長 大川 周一

「校長室の窓から」

## 「雨と防災」

大気中の水蒸気が高所で凝結し、水滴となって地上に落ちるものを雨という。季節によっては「春雨」「梅雨」「秋雨」「氷雨」、大気の状態によっては「霧雨」「白雨（にわか雨）」「霖雨（長雨）」「天気雨（狐の嫁入り）」など、その呼び名は実に多種多様である。広辞苑をめくってみると、なんと雨の数は50以上もあって、昔の人の繊細な自然観やその豊かな表現力に妙味を感じてならない。

雨には、大地を潤し生命を育む恵みの雨もあれば、洪水や浸水、土砂災害を引き起こす豪雨もある。美しい川のせせらぎは瞬く間に激しい濁流と化し、緑いっぱいの山々が土砂崩れや地滑りを起こした映像を目の当たりにすると、改めて雨水の力のすさまじさと恐さを覚える。

北部九州の梅雨入りは、昨年より15日も早かったこともあって、今年の梅雨はとても長く感じられる。幼い頃の記憶をたどれば、しとしとと静かに降り続く「小糠雨」（糠の粉のように粒子がきめ細かい雨）の梅雨を思い浮かぶが、ここ数年は、激甚災害につながるような「篠突く雨」が増えている。「篠」とは細い竹のことで、あたかも竹が束になって空から降り注ぐような激しい大雨を意味する。平成29年の九州北部豪雨災害、令和元年の西日本豪雨災害では、わずか2日間に降った雨が、例年の1か月分に相当する降水量を超えた篠突く雨であったことは記憶に新しい。

そして、今年も同様の豪雨災害が発生し、九州各地に甚大な被害をもたらした。予測困難なゲリラ豪雨に留まらず、豪雨災害の大きな要因となる“線状降水帯”という気象用語も私たちの耳にすっかり定着した。線状降水帯とは、次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなし、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞する気象現象で、大きいもので幅50km、長さ400kmにも達する雨雲である。その位置は瞬間的にレーダーで捉えることができても、線状降水帯が止まったままなのか、いつ動き出すのかということを確認することは難しいとされている。それ故に、この程度なら“大丈夫だった”という過去の経験を決して過信してはならない。

孔子が編纂した史書「春秋」の注釈書の中には、次のような件がある。「居安思危（安きにありて危うきを思う）」「思則有備（思えばすなわち備え有り）」「有備無患（備え有れば患い無し）」・・・平穏なときでも、絶えず危機に対処するための心構えを持ち、いざというときの準備を怠らないことの大切さを説いている。ある意味、防災や危機管理の普遍的な考え方に通じる言葉である。

時間とともに防災に対する意識が薄れ、過去の教訓を活かそうとしなければ、再び尊い人命が失われるリスクは高まる。報道を通して伝わってくる被災地の方々の悲しみ、災害と向き合い復興をめざし懸命に立ち上がろうとする人々の姿は、命を守るための「居安思危」の重要性を再認識させてくれる。人工衛星やビッグデータを駆使した気象予報の精度は年々高まってはいるが、その情報を得て、行動を起こすのは自分自身である。注意報や警報、避難勧告に謙虚に耳を傾け、たとえ避難が空振りになったとしても、それを良しとする柔軟な考え方も必要だ。治水施設が整っていたとしても、大切なのは、自然の力に人は決して逆らえないことを認識し、自分の命は自分で守るという防災に対する基本意識と日頃からの備えを怠らないことに尽きる。

小松左京の日本沈没とまではいかないにせよ、私たちは、災害列島日本で生活しているということを忘れてはならない。



国道384号線沿い地滑り(岐宿町川原)

## ～軟式野球部壮行式～ めざせ！優勝！！

7月15日（水）に軟式野球部が参加する令和2年度長崎県高等学校軟式野球大会の壮行式が行われました。杣川主将の決意表明に始まり、校長先生の激励、総合文化部による応援DVDの上映があり、野球部員の士気もきっとあがったことでしょう。また、学校全体で応援しようという雰囲気もあり、一体感を感じることでできる壮行式となりました。野球部には是非、優勝目指して頑張ってもらいたいものです。



## ～球技大会～

7月17日（金）に全校生徒で球技大会を行いました。種目はバレーボールです。クラスごとにチーム編成を行い、作戦を練り、白熱した大会になりました。見事に優勝を飾ったのは3年1組のチームでしたが、どのチームも一生懸命に取り組み、熱戦を繰り広げました。



## ～7月下旬から8月の主な行事予定～

- 7月21日（火） 夏季補習〔～7月31日（金）〕  
就職面接指導開始（3年）
- 7月27日（月） インターンシップ開始（2年）
- 7月31日（金） 介護体験ボランティア（希望者）
- 8月 9日（日） 登校日〈平和学習等〉
- 8月10日（月） 学校閉庁日（～16日）
- 8月17日（月） 全校集会、大掃除、服装頭髪検査、課題チェック
- 8月19日（水） 1・2年生：稲作体験・稲刈り（予定）、3年生：体育祭準備等
- 8月24日（月） 実力テスト（国・英・数・一般常識（3年））

### ○夏季休業の短縮について

新型コロナウイルス拡大防止策として、4月、5月と2度にわたり、臨時休業を実施しました。その関係で、授業日が例年に比べ、少ない現状にあります。そこで、夏季休業期間と秋季休業を短縮することになり、夏季休業については、8月17日（月）から学校再開となりました。ご家庭や地域でのご指導及びご協力のほどよろしくお願い致します。

ご相談やお気づきがあれば  
いつでもご連絡ください。  
五島南高校 電話 0959-82-0132  
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご参加  
ください。以下のアドレスに空メール  
を送ってご登録ください。  
gotominami-t@m-mate.com

